



令和 7 年 1 月 14 日
海上保安庁

日印海上保安機関長官級会合及び連携訓練の開催について ～インド沿岸警備隊との連携・協力を強化しました！～

令和 7 年 1 月 10 日（金）、海上保安庁の瀬口良夫長官は、インド沿岸警備隊（ICG）のパラメシュ・シヴァマニ長官と「第 21 回日印海上保安機関長官級会合」を行いました。

また、9 日（木）には、横浜海上防災基地で実施された環境防災分野の連携訓練を両長官が視察しました。

1. 長官級会合

(1) 日 時：令和 7 年 1 月 10 日（金）

(2) 場 所：海上保安庁本庁（東京）

(3) 出席者：海上保安庁 瀬口 良夫 長官

ICG パラメシュ・シヴァマニ 長官

(4) 結果概要

- 両長官は、「自由で開かれたインド太平洋（FOIP）」の実現に向け、両機関間の連携・協力関係は重要であることを確認するとともに、最近の交流及び協力を高く評価しました。引き続き、両機関は連携を強化することとし、インド太平洋地域における治安の維持と安全の確保に取り組むことで一致しました。
- また、次回の日印海上保安機関長官級会合及び連携訓練をインドにおいて開催することで合意しました。

2. 連携訓練

(1) 日 時：令和 7 年 1 月 7 日（火）から 11 日（土）

(2) 場 所：第三管区海上保安本部横浜海上防災基地等

(3) 結果概要

- ICG 巡視船「SHAUNAK（ショウナック）」が 6 年ぶりに横浜に寄港し、ICG 職員及び当庁機動防除隊（NST）が環境防災分野（危険・有害物質（HNS）対応）の連携訓練等を実施しました。
- 連携訓練では、NST が講師となって防除技術の座学を行ったほか、横浜海上防災基地内の訓練施設において HNS 対応訓練を行うとともに、

I C G 巡視船において油防除資機材を使用した展示訓練を行い、I C G と海上防災、油及び危険・有害物質の流出をターゲットとした事案の対応について知識・技能を共有しました。



入港歓迎式



長官級会合



両長官による訓練視察①



両長官による訓練視察②



両長官共同インタビュー



船隊運動訓練